

令和元年度決算概要について

令和元年度決算の概要を取りまとめましたので、お知らせします。

1 令和元年度決算概要

(1) 令和元年度決算のポイント

ア 実質収支の確保

一般会計の実質収支は、市税や財産収入の増収等により、5 8 億 4, 0 0 0 万円を確保。

歳入総額	4, 5 8 0 億 4, 3 0 0 万円 (対前年度 5. 7 % 増)
歳出総額	4, 5 1 0 億 4, 7 0 0 万円 (対前年度 4. 9 % 増)

イ 将来負担の着実な低減

第 3 期財政健全化プラン（平成 3 0 ～令和 3 年度）の主要目標として掲げた「主要債務総額の削減」は、令和 3 年度までに 4, 8 0 0 億円程度まで削減する目標に対し、令和元年度末時点で 4, 6 7 3 億円まで削減し、現段階で、目標を超える結果となった。

また、全会計の市債残高は、対前年度比 5 9 億円の減で、9 年連続で削減となった。

(2) 健全化判断比率等

ア 健全化判断比率

実質公債費比率及び将来負担比率については、いずれも前年度より改善。

実質公債費比率	1 2. 9 % (対前年度 Δ 0. 9 P、早期健全化基準 2 5. 0 %)
将来負担比率	1 3 8. 3 % (対前年度 Δ 7. 2 P、早期健全化基準 4 0 0. 0 %)

イ 資金不足比率

対象となる 6 会計でいずれも発生していない。